

## 高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票（鳥取県）

## 高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積の 現況面積 (令和4年度末) (a)		
鳥取県農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 1,354.6a⇒ 目標 1,354.6a	1,354.6	1,325.8	1. 野菜 産地が推奨する品目・品種及びかん水施設等の導入、土壌改良を目的とした堆肥の投入等の取組を実施。 2. 花き 産地が推奨する品目・品種、資材及びかん水施設等の導入、土壌改良資材投入等による土づくり・排水対策の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた指導を実施する。

## 高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票（島根県）

## 高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積 の現況面積 (令和4年度末) (a)		
松江地域農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 3,503.23a⇒ 目標 3,503.23a	3,503.23	3,548.23	1. 野菜 産地で戦略的に推奨する品目や優良品種、農薬・肥料の導入、かん水装置の利用等の取組を実施。 2. 花き 産地として需要に対応し得る生産量の確保、品質の向上を図るため、地域で推奨する品目・品種、肥料・農薬等の導入、堆肥の投入や土壌分析を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
雲南農業振興協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 295.3a⇒ 目標 300.0a	295.3	295.3	1. 野菜 地域で推奨している品目や肥料、資材の導入を実施。 2. 花き 地域で推奨している品目や肥料、土壌改良資材の導入などの取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積以上となったが、成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
出雲市農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 67a⇒ 目標 67a	67	94	1. 野菜 地域が推奨する肥料の導入や土壌改良資材の施用等の取組を実施。 2. 花き 県の指導に基づく肥料の導入、地域が推奨する品目の導入を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
斐川町地域農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 368.9a⇒ 目標 368.9a	368.9	523.9	1. 野菜 産地で推進している品種・品目の栽培、肥料・農薬等の導入や生産コスト削減のため機械化体系の導入等の取組を実施。 2. 花き 産地で推進している品種・品目の導入、土づくりのための堆肥投入等の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
大田市農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 616a⇒ 目標 616a	616	591	1. 野菜 栽培層等の営農指導に基づく種子・種苗、肥料・農薬の導入を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
益田市農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 133.4a⇒ 目標 133.4a	133.4	161.3	1. 野菜 産地で戦略的に推進する肥料、農薬及び土壌改良資材の導入・利用、地域で推進している品種の栽培を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

## 高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票（岡山県）

## 高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積の 現況面積 (令和4年度末) (a)		
岡山市農業協同組合	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 852.50a⇒ 目標 852.50a	852.50	911.22	1. 野菜 産地で戦略的に推進する肥料、農薬及び土壌改良資材の導入・施用ならびに被害防止技術対策(土壌消毒、不織布)を実施。 2. 花き 産地で戦略的に推進する種苗、肥料、農薬及び土壌改良資材の導入・施用ならびにかん水設備等(かん水装置、換気装置)の利用、被害防止技術対策(防虫ネット、二重張りカーテン)を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
倉敷市地域農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 131.1a⇒ 目標 131.1a	131.1	132.5	1. 花き 産地推奨の品種の栽培、土壌消毒及び地域のこよみに則した施肥等の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
笠岡市地域農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 190.2a⇒ 目標 190.2a	190.2	190.2	1. 花き 県の推奨品目の栽培、かん水装置の導入・利用等の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
赤磐市地域農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 216.31a⇒ 目標 216.31a	216.31	149.41	1. 野菜 土壌改良材の投入や生産性向上を図る肥料・農薬の積極的な利用等の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
鏡野町農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 56a⇒ 目標 56a	56	56	1. 花き 産地で推奨する品目の栽培、灌水装置、加温装置、地中冷却装置、CO2供給装置の利用の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

## 高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票（広島県）

## 高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積の 現況面積 (令和4年度末) (a)		
広島県農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 9,211.8a⇒ 目標 9,211.8a	9,211.8	9,232.9	1. 果樹 栽培暦や技術指針などに基づき、産地で戦略的に推進する肥料や土壌改良材等の導入の取組を実施。 2. 花き 産地の取り決めに基づく品種の選定・導入及び栽培暦に基づく追肥・防除等の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票（山口県）

高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積の 現況面積 (令和4年度末) (a)		
下関市農業振興協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 86.2a⇒ 目標 86.2a	86.2	86.2	1. 花き 地域で推奨する品目・品種の導入、土壌改良資材等の導入の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
山口県地域農業戦略推進協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 68.6a⇒ 目標 68.6a	68.6	68.6	1. 野菜 地域で推進する品目・品種及び肥料・農薬の導入、土壌改良・排水対策の取組を実施。 2. 花き 地域で推進する品目・品種及び肥料・農薬の導入、土壌改良・排水対策の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

## 高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票（徳島県）

## 高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積 の現況面積 (令和4年度末) (a)		
徳島市農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 5,264.5a⇒ 目標 5,264.5a	5,264.5	5,168.5	1. 野菜 産地で推奨する品目・品種の栽培、産地で推奨する栽培暦に沿った肥料・農薬及び 梱包資材の導入・利用を実施。 2. 果樹 産地で推奨する土壌改良資材及び栽培暦に沿った農薬の導入・利用等を実施。 3. 花き 産地で推奨する品目・品種の栽培、産地で推奨する肥料・農薬、土壌改良資材及び 梱包資材の導入・利用、土壌分析・消毒等を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。 今後、目標達成に向けた取組を推進する。
東とくしま農業協同組合	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 2,496.97a⇒ 目標 2,496.97a	2,496.97	2,496.97	1. 果樹 産地で戦略的に推進する肥料・農薬、有機石灰等の導入・利用を実施。 2. 花き 需要者ニーズにあった品種・品目の導入等の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
佐那河内村農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 469.9a⇒ 目標 470.0a	469.9	479.9	1. 果樹 産地で推奨する栽培暦に沿った品目・品種及び肥料や農薬の導入・利用、土壌改良 資材の施用等の取組を実施。 2. 花き 産地で推奨する栽培暦に沿った品目・品種及び肥料や農薬の導入・利用、土壌改良 資材の施用等の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
石井町農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 382a⇒ 目標 382a	382	404	1. 野菜 産地で推奨する梱包資材の利用、品目又は品種の栽培、肥料・農薬・資材等の利用 等の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
神山町農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 1,530a⇒ 目標 1,530a	1,530	1,530	1. 果樹 産地で戦略的に推進する肥料の導入、土壌改良のための堆肥の投入等の取組を 実施。 2. 花き 産地で推奨する品種の導入、産地で戦略的に推進する肥料の導入を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
徳島北農業協同組合	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 129.2a⇒ 目標 130.0a	129.2	129.2	1. 野菜 定植機の利用、産地で推奨する肥料、農薬及び土壌改良資材の導入・利用の取組を 実施。 2. 果樹 産地で推奨する肥料、農薬及び土壌改良資材の導入・利用の取組を実施。 3. 花き 産地で推奨する品目・品種、肥料、農薬及び土壌改良資材の導入・利用の取組を 実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積以上となったが、成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。 今後、目標達成に向けた取組を推進する。

板野郡農業協同組合	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 854.4a⇒ 目標 854.4a	854.4	857.4	1. 野菜 地域で推進する資材の導入、産地で決めた優良品種の栽培、土壌分析等の取組を実施。 2. 花き 産地で推奨される品目、品種の栽培、土壌分析を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
阿波市農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 605a⇒ 目標 605a	605	605	1. 野菜 徳島県野菜生産指針や生産部会等で推奨される品種・品目の栽培及び肥料、農薬等の導入を実施。 2. 花き 生産部会等で推奨される品種・品目の栽培及び肥料、農薬等の導入を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
吉野川市農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 46.5a⇒ 目標 46.5a	46.5	43.3	1. 花き 産地等で推奨する品目・品種等の栽培、土壌改良資材の施用の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。 今後、目標達成に向けた取組を推進する。
阿南市農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 257.1a⇒ 目標 257.1a	257.1	257.1	1. 果樹 産地で推奨する梱包資材の利用、産地で推奨する品目・品種及び肥料・農薬の導入・利用、土壌改良・排水対策の実施及び被害防止技術の導入・利用の取組を実施。 2. 花き 産地で推奨する梱包資材の利用、産地で推奨する品目・品種及び肥料・農薬の導入・利用、被害防止技術の導入・利用の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
那賀町地域農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 191.5a⇒ 目標 191.5a	191.5	191.5	1. 野菜 土壌消毒の実施、産地等で推奨する肥料・農薬の導入、品目・品種の栽培及び堆肥の投入等の取組を実施。 2. 果樹 選果機等の利用、産地等で推奨する肥料・農薬の導入、品目・品種の栽培を実施。 3. 花き 土壌消毒の実施、産地等で推奨する肥料・農薬の導入、品目・品種の栽培及び土壌改良資材の施用を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
海陽町地域農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 358a⇒ 目標 358a	358	358	1. 花き 地域が推奨する品種の栽培、地域が推奨する肥料や堆肥等の導入の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

## 高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票（香川県）

## 高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積の 現況面積 (令和4年度末) (a)		
香川県農業協同組合	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 27,655a⇒ 目標 28,100a	27,655	27,505	<p>1. 野菜 産地で戦略的に推進する土壌改良剤や、環境に配慮した防除効果の高い県監修（推奨）防除暦に入っている農薬の導入・利用を実施。</p> <p>2. 果樹 産地で戦略的に推進する土壌改良剤や、環境に配慮した防除効果の高い県監修（推奨）防除暦に入っている農薬の導入・利用を実施。</p> <p>3. 花き 実需者ニーズに即した新たな品種の導入、産地で戦略的に推進する土壌改良剤と作業者と環境に配慮した土壌消毒剤の導入・利用を実施。</p>	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。

## 高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票（愛媛県）

## 高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積の 現況面積 (令和4年度末) (a)		
愛媛県農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 336a⇒ 目標 336a	336	336	1. 果樹 地域で推奨する品種の栽培や肥料・農薬の導入等を実施。 2. 花き 地域で推奨する品種の栽培や肥料・農薬の導入、被害防止の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
松山市地域農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 2,513.95a⇒ 目標 2,513.95a	2,513.95	2,513.95	1. 野菜 生産性又は品質向上に要する資材等の導入や土づくり・排水対策等作柄安定に資する取組等を実施。 2. 果樹 生産性又は品質向上に要する資材等の導入や土づくり・排水対策等作柄安定に資する取組等を実施。 3. 花き 生産性又は品質向上に要する資材等の導入や土づくり・排水対策等作柄安定に資する取組等を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
今治市農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 845.8a⇒ 目標 845.8a	845.8	853.7	1. 果樹 産地で戦略的に推進する肥料の散布や土壌改良剤の施用等の取組を実施。 2. 花き 産地等で推奨する品種の導入、LED照明装置の導入・利用を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
周桑地区農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 853a⇒ 目標 853a	853	811	1. 果樹 栽培指針に即した施肥・防除及び土壌改良の取組を実施。 2. 花き 需要者ニーズに即した新たな品種の導入、産地で戦略的に推進するヨーバルフロアブル（農薬）の導入・利用を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
西予市農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 117a⇒ 目標 117a	117	117	1. 果樹 地域で推奨する肥料・農薬等の導入及び土壌改良・排水対策を実施。 2. 花き 産地で推奨する品目・品種等の導入及び土壌改良・排水対策を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
東温市地域農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 5.4a⇒ 目標 5.4a	5.4	2.3	1. 野菜 産地で戦略的に推進する肥料や農薬等の導入、実需者ニーズに即した品種の導入を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
上島町地域担い手育成総合支援協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 213.5a⇒ 目標 213.5a	213.5	213.5	1. 果樹 産地で戦略的に推進する肥料及び土壌改良材の導入・利用を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

## 高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票（高知県）

## 高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積 の現況面積 (令和4年度末) (a)		
安芸市農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 504.7a⇒ 目標 504.7a	504.7	478.0	1. 花き 実需者ニーズに即した品種を導入するとともに、安定生産のために地域で推奨する農薬等の導入を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
芸西村地域農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 149.8a⇒ 目標 149.8a	149.8	169.9	1. 花き ニーズに即した品種の栽培、産地で戦略的に推進する土壌分析の結果に基づく土壌改良及び防虫ネット、粘着シート、交信かく乱剤の導入・利用を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
香南市地域農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 505.7a⇒ 目標 505.7a	505.7	505.7	1. 野菜 優良種子・種苗の導入、肥料・農薬、土壌改良材等の導入を実施。 2. 花き 優良種子・種苗の導入、肥料・農薬、土壌改良材、被害防止技術等の導入を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
香美市地域農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 154.5a⇒ 目標 154.5a	154.5	154.5	1. 野菜 優良種子・種苗の導入、肥料・農薬、土壌改良材等の導入等の取組を実施。 2. 花き 優良種子・種苗の導入、肥料・農薬、土壌改良材等の導入等の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
南国市地域農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 174.99a⇒ 目標 174.99a	174.99	174.99	1. 野菜 土壌分析や施肥基準等に基づいた肥料、土壌改良材、農薬等の導入、実需者ニーズに即した品目・品種の導入を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
高知市農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 1,715.2a⇒ 目標 1,715.2a	1,715.2	1,715.2	1. 花き 産地で推奨する品種や肥料・農薬の導入、土壌分析結果に基づく土壌改良剤の導入を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。

高知市春野地域農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 473a⇒ 目標 473a	473	473	1. 野菜 生産者団体で選定した品種の計画的な作付け、土壌改良や被害防止技術の導入等の取組を実施。 2. 花き 生産者団体で選定した品種の計画的な作付け、土壌改良や被害防止技術の導入等の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
土佐市農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 1,693.7a⇒ 目標 1,693.7a	1,693.7	1,594.4	1. 野菜 戦略的な優良品目・優良品種の栽培や土壌分析に基づき肥料・農薬等の導入を実施。 2. 花き 戦略的な優良品目・優良品種の栽培や土壌分析に基づき肥料・農薬等の導入を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積を下回り、目標達成に至らなかった。今後、目標達成に向けた取組を推進する。
仁淀川地域農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 96.5a⇒ 目標 96.5a	96.5	96.5	1. 野菜 土壌分析に基づく苦土石灰等の導入による土壌改良の取組や労働安全講習の受講の取組を実施。 2. 花き 実需者ニーズに即した品種の導入、苦土石灰等の導入による土壌改良等の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
四万十町地域農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 343.2a⇒ 目標 343.2a	343.2	352.1	1. 野菜 地域戦略に基づく栽培歴や防除計画等に沿った品種、資材等の導入や、土壌改良、排水対策等の取組を実施。 2. 花き 地域で推奨する品種の作付けや、土壌改良、排水対策等の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
須崎市地域農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 141.5a⇒ 目標 141.5a	141.5	141.5	1. 花き 実需者ニーズに即した品目・品種の導入、堆肥の投入等の土壌改良等の取組を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。
高知はた地域農業再生協議会	R 3	対象品目の作付面積を令和4年度末に現況面積以上とする。 現況 6,437.49a⇒ 目標 6,437.49a	6,437.49	6,520.30	1. 野菜 地域等の戦略的な指針に基づく品目・品種の導入や農薬の導入、土壌分析に基づく土壌改良資材の投入の取組のほか、労働安全講習会の受講の取組を実施。 2. 花き 地域等の戦略的な指針に基づく品目・品種の導入や農薬の導入、土壌分析に基づく土壌改良資材の投入を実施。	令和4年度末の面積は、計画時の現況面積及び成果目標面積以上となり、目標を達成している。